

Cグループ 歴史の発掘・保全活動

Cグループでは、活動の種となるような歴史資源をあげながら、今後の検討の進め方や具体的な活動のアイデア（活動の芽）について意見交換を行いました。

【活動の種 ～地域の歴史や記憶】

- 江戸川区の大部分は、昔は一面の湿地帯で、蓮田などが広がる中にお宮の緑が点在するような風景だった。
- その中で小岩地区は、景色は変わったものの昔のままの道の形を残している。
- 昔の葛西地域は、西部劇で見るとような景色が広がっていた。
- 一之江の染物屋などは今も残っているのではないか。



【活動の種 ～名所・旧跡】

- お寺や神社が区内の各所に存在する（例えば、役者寺や相撲寺など）。
- 役者寺と近くの名主屋敷をつなげて、歴史の散歩道がつかれるのではないか。
- 川に囲まれた江戸川区を象徴するのが渡しである（例えば、江戸川の渡し、逆井の渡し、平井の渡し、今井の渡し）。
- 今井の渡しは、江戸川土手に柱が残っており、現在改修中。平成22年度内に案内看板を設置する予定である。
- 他にも、歴史ある新川では、江戸情緒を感じさせるような整備が行われている。
- 街道沿いに多くの歴史が残っている（例えば、千葉街道や今井街道）。
- 今井街道には、上野まで行くトロリーバスや市電が走っていた。
- 松江公園には歴史を伝えるものとして、市電の線路が残されている。
- 小松川橋の工事にあわせて、四股の道標を本来の位置に戻すという計画がある。
- 他にも、栃錦の像や御猟場だった葛西の歴史、防波堤跡など面白いものがたくさんある。

【活動の芽 ～歴史の痕跡を残そう】

- 案内板があって欲しいのにない場所がある。
- 歴史を捏造しないように注意したい。そうでないとテーマパークになってしまう。

【活動の芽 ～発掘した文化を発信しよう】

- 「七福神巡り」のような形でまちの活性化につなげたい。
- 親水公園を軸に資源を回れるような散策ルートをつくれると良い。
- 朗読の会などを開いて、集めた歴史を楽しみながら共有できるようにしたい。

【今後の検討の進め方 ～もっと歴史を発掘しよう】

- 近所の寺や神社を回って、謂われや石碑、大樹などを調べてみよう。
- 手持ちの資料や文化財資料室などにある写真や文献を調べてみよう。
- まちの古老やお寺の住職などに話を聞いてみよう。
- 戦争などのテーマを設定して歴史を調べてみよう（例えば、爆弾池はもう残っていないか）。
- 他にも、道祖神やお祭り、方言など気になるものがたくさんある。

次回 7/31（土）13:00～ 各自で調べた情報を持ち寄り、活動プランを組み立てていく